

# 健康まえばし21(第2次計画)後期計画 関連事業実績

重点課題:1 糖尿病対策 2 企業連携 3 良好な食習慣の獲得 4 歯周病対策 5 こころの健康づくり

No.	担当課	ライフステージ				事業名	事業内容	取り組みの7分野							実績(年度延べ回数・人数、健診は受診率)				
		妊娠～学齢期	青年期	壮年期	高齢期			栄養・食生活	運動	休養・こころの健康	たばこ	アルコール	歯と口の健康	健康診査	重点課題	H30年度	R1年度	R2年度	
1	子育て支援課	●	●	●		こんにちは赤ちゃん事業	保健推進員又は保健師等が乳児のいる全ての家庭に訪問し、不安や悩みを聞き、子育てに関する情報提供を行う。			●					●	5	2,315人	2,201人	2,079人
2	子育て支援課	●	●	●		プレママクラス	初妊婦を対象に講義を通して、妊娠・出産・育児等に関する正しい知識を学ぶ。	●		●	●	●	●			5	R1年度新規事業	11回 353人	21回 285人
3	子育て支援課	●	●	●		ハローベビークラス	初妊婦やその夫、家族等を対象に講義や実習を通して、妊娠・出産・育児等に関する正しい知識を学ぶ。			●	●					5	R1年度新規事業	12回 854人	17回 539人
4	子育て支援課	●	●	●		離乳食講習会	4～5か月になる児の保護者を対象に、離乳初期について講話及び映像、離乳食やフードモデル等の展示を行う。オンラインでの教室も実施する。	●					●			3 4	18回 544人	17回 550人	29回 196人
5	子育て支援課	●	●	●		ステップアップもぐもぐ教室	主に6～7か月児の保護者を対象に、離乳食やおくちのケアについて講話、フードモデル等の展示を行う。オンラインでの教室も実施する。	●					●			3 4	13回 364人	10回 267人	26回 151人
6	子育て支援課	●	●	●		妊婦歯科健康診査	妊婦の口腔衛生が胎児の成長や自身の栄養状態に影響を及ぼすことから、歯周病・むし歯等の早期発見・治療のため、健診を1回実施。(おおむね妊娠16～27週)							●		4	受診率41.8%	受診率48.3%	受診率44.5%
7	子育て支援課	●	●	●		おくちげんき教室(巡回歯科指導)	歯科衛生士と保健師が、市内保育所(園)・幼稚園・認定こども園に出向き、園児・保護者及び保育者に対し正しい歯磨きの習慣付けを行う。								●	4	55回 4,400人	50回 4,058人	18回 1,368人
8	子育て支援課	●	●	●		すこやか健康教室	保健師・管理栄養士・歯科衛生士・保育士が地域に出向き、子育てに関する講話を行う。	●	●	●				●	●	1 3 4 5	60回 2,651人	55回 2,352人	15回 426人
9	子育て支援課	●	●	●		産後ケア事業	産後、家族等からの援助が受けられず、育児支援を特に必要とする母子を対象に、心身の安定及び育児不安の解消を図る事業。利用者アンケートからもケアへの満足度は高い。R2年度より産婦健康診査の助成が開始となり、より産後早期から支援が必要な対象者が出てくることが予想され、産後ケアなどを利用しながら育児ができるよう支援していく。							●		5	R1年度新規事業	・宿泊型 利用人数24人 利用回数74回 ・デイサービス型 利用人数11人 利用回数16回	・宿泊型 利用人数18人 利用回数74回 ・デイサービス型 利用人数18人 利用回数29回
10	健康増進課	●	●	●		おやこの食育教室	親子で食に関心を持ち、良い食習慣を身につけられるよう、食に関する話と調理実習を各地区の食生活改善推進員が行う。 ※令和2年度はチラシの配布が中心で調理実習の実施なし。	●	●					●		3	25回 延べ487人	25回 延べ463人	23回 624人

R3.8.19  
健康づくり推進協議会  
資料2-3

No.	担当課	ライフステージ				事業名	事業内容	取り組みの7分野							実績(年度延べ回数・人数、健診は受診率)				
		妊娠～学齢期	青年期	壮年期	高齢期			栄養・食生活	運動	休養・こころの健康	たばこ	アルコール	歯と口の健康	健康診査	重点課題	H30年度	R1年度	R2年度	
11	総務課(教)	●				肥満傾向児童に対する健康教室	医師・歯科医師・専門のインストラクター・栄養職員・保健師により、運動・食事・生活リズム・歯と口等について指導を行う。	●	●	●				●	1 3	健康教室10回 特別講座1回	健康教室10回 特別教室1回	未実施	
12	総務課(教)	●				食に関する指導	学校栄養士が給食時間に学校等を訪問して、食べ物の働き、栄養バランスなど食に関する理解と判断力を養えるよう指導する。	●							3	897回	876回	370回	
13	総務課(教)	●				歯と口の健康教室(歯科刷掃指導)	歯科医師と歯科衛生士が市内小中学校に出向いて、講話やブラッシング指導を行う。							●	4	15校	18校	未実施	
14	青少年課	●				青少年支援事業	生徒指導上のさまざまな問題に対して、学校と連携・協力し、スクールソーシャルワーカー(SSW)の派遣等を行い解決に努める。不登校やひきこもり傾向の子どもへの支援として、スクールアシスタント(SA)の配置、オープンアサポーター(OAS)による家庭訪問等を行う。							●	5	SA:18小中学校に配置 ODS:全中学校に配置 SSW:6小中学校に配置	SA:20小中学校に配置 ODS:全中学校に配置 SSW:6中学校に配置	SA:20小中学校に配置 ODS:全中学校に配置 SSW:6中学校に配置	
15	青少年課	●				薬物乱用・喫煙防止教室	薬物や喫煙が心身に及ぼす影響について正しい知識を習得し、薬物乱用・喫煙防止の徹底を図ることを目的として、年間7校に対し、専門的な知識を有する外部講師による講習会を開催する。							●	●	5	7校 2,207人	7校 2,793人	7校 3,018人
16	健康増進課	●	●	●	●	月いち健康相談	毎月1回、保健師や管理栄養士、歯科衛生士による個別の健康相談を行う。その他、窓口・電話相談は随時実施している。	●	●	●	●	●	●	●	1 3 4 5	10回 36人	10回 46人	10回 37人	
17	健康増進課		●	●	●	禁煙チャレンジ塾	禁煙を決意した人に初回面接で検査を行い、具体的な禁煙方法を紹介し、禁煙開始日から3か月間継続的に支援する。							●	1 4 5	19人 延べ115回	19人 89回	11人 延べ55回	
18	健康増進課		●	●	●	からだにおいしい食講座	主に生活習慣病予防のテーマで市民に参加を募り、講話と調理実習を行う。	●							1 3	6回 延べ126人	7回 延べ145人	4回 48人	
19	健康増進課		●	●	●	はっぴい健康クッキング	食生活改善推進員協議会との共催事業。生活習慣病予防につながるよう、食生活改善の周知・啓発を図る。	●							3	23回 延べ419人	23回 延べ431人	0回 0人	
20	健康増進課		●	●		健康大学(食生活改善推進員養成講座)	食生活改善推進員になるための養成講座として実施。自身の生活習慣の見直しから、地区活動へとつなげる。	●							3	9回 120人	9回 延べ283人	0回 0人	
21	健康増進課		●	●		ヘルスアップトライ運動教室	体力測定やさまざまな運動実習を通し、自分に合った運動習慣を身につける。	●	●						1	12回 191人	7回 99人	22回 38人	

No.	担当課	ライフステージ				事業名	事業内容	取り組みの7分野							実績(年度延べ回数・人数、健診は受診率)			
		妊娠～学齢期	青年期	壮年期	高齢期			栄養・食生活	運動	休養・こころの健康	たばこ	アルコール	歯と口の健康	健康診査	重点課題	H30年度	R1年度	R2年度
22	健康増進課		●	●	●	血糖値が気になる人の教室 (旧健康スタイル講座)	糖尿病や慢性腎臓病の予防のため、正しい知識の普及と生活習慣の改善を図る。	●	●				●	●	1 3 4	8回 (1コース4日×2) 90人	8回 (1コース4日×2) 161人	6回 19人 (相談形式)
23	健康増進課		●	●		女性の健康づくりに関する教室 (旧健康レディ教室)	更年期前後の女性を対象に、女性特有のからだの変化を学び、生活習慣の改善を図る。	●	●	●					●	5回 145人	2回 (1コース2日) 74人	2回 (1コース2日) 34人
24	健康増進課		●			スマイル健康診査	職場や学校で健康診査を受ける機会のない18歳～39歳を対象に身体計測・腹囲測定・尿検査・血液検査を実施する。							●	1 3 4 5	1234人	1198人	614人
25	健康増進課		●			スマイル保健指導	スマイル健康診査の結果で、対象となった方に保健指導を実施し、メタボリックシンドロームの進行を予防する。	●	●	●	●	●	●	●	1 3 4 5	20回 13人	27回 15人	13回 6人
26	国民健康保険課 健康増進課			●	●	国保特定健康診査 健康増進健康診査	メタボリックシンドロームに着目し、生活習慣病の発症や進行を防ぐことを目的とした特定健康診査等を実施する。健診実施体制・受診勧奨の工夫により、受診率向上を図る。							●	1 3 5	国保特定健康診査42.8% 健康増進健康診査15.5%	国保受診率43.8% 健康増進受診率16.6%	受診率 %
27	国民健康保険課			●	●	特定保健指導 (前橋市国保)	国保特定健康診査の結果で、対象となった方へ保健指導を実施する。実施体制・利用勧奨の工夫により、実施率の向上を図る。	●	●	●	●	●	●	●	1 3 5	28.0%	利用率 26.0%	利用率 %
28	健康増進課			●	●	健康増進保健指導	健康増進健康診査の結果で、対象となった方へ保健指導を実施する。社会福祉課と連携し、利用勧奨を行う。	●	●	●	●	●	●	●	1 3 5	利用勧奨実施23人 保健指導実施4人	利用勧奨実施12人 保健指導実施0人	利用勧奨実施5人 保健指導実施3人
29	国民健康保険課 健康増進課		●	●	●	糖尿病性腎症重症化予防事業	糖尿病の重症化を予防するため、国民健康保険課と健康増進課が連携し、専門職が訪問等により、健診結果や病態の説明と医療機関への受診勧奨を行う。	●	●	●	●	●	●	●	1 3 4	事業実施者【国保】34人 【増進】104人	事業実施者【国保】74人 【増進】163人	実施率 %
30	健康増進課		●	●	●	がん検診	胃・胸部・大腸・子宮頸・乳・前立腺がん検診を実施し、がんの早期発見・早期治療により死亡率の低下を図る。							●	2	受診率 胃 22.4% 胸部 15.9% 大腸 15.4% 子宮 25.2% 乳 27.7%	受診率 胃 22.7% 胸部 15.8% 大腸 15.2% 子宮 25.5% 乳 28.0%	受診率 胃 22.6% 胸部 15.9% 大腸 15.0% 子宮 21.3% 乳 21.9%

No.	担当課	ライフステージ				事業名	事業内容	取り組みの7分野							実績(年度延べ回数・人数、健診は受診率)			
		妊娠 ～ 学齢期	青年 期	壮年 期	高齢 期			栄養・ 食生活	運動	休養・ こころの 健康	たばこ	アルコール	歯と 口の 健康	健康 診査	重点 課題	H30年度	R1年度	R2年度
31	健康増進課		●	●	●	成人歯科健康診査	20歳～70歳の5歳刻みの方を対象に、口腔機能の保持・増進を目的に問診及び歯周組織検査を実施する。				●		●		4	受診率 20・25・30・35歳 4.5% 40・45・50・55・60 歳 5.6% 65・70歳 7.1%	受診率 20・25・30・35歳 4.6% 40・45・50・55・60 歳 6.5% 65・70歳 7.4%	受診率 20・25・30・35歳 % 40・45・50・55・60 歳 % 65・70歳 %
32	健康増進課	●	●	●	●	いきいき健康教室等	保健師・管理栄養士・歯科衛生士が地域に出向き、健康づくりに役立つ講話等を行う。	●	●	●	●	●	●	●	1 2 3 4 5	299回 10,889人	265回 9,644人	24回 547人
33	健康増進課		●	●	●	市民健康講座	生活習慣病予防やその他健康に関する事項について、医師・歯科医師・薬剤師等が講演し、正しい知識を普及する。	●	●	●	●	●	●	●	1 3 4 5	5回 291人	5回 217人	3回 68人
34	健康増進課	●	●	●	●	健康アップ体験会等	集客が見込まれる市内イベントや大規模商業施設、健康協定を結んだ企業等と連携した出張型健康体験会を実施し、生活習慣病予防に関する正しい知識の普及や各種検診(健診)の受診勧奨等を行う。	●	●	●	●	●	●	●	1 2 3 4 5	13コーナー 2,634人	14コーナー 3,519人	実施せず
35	健康増進課		●	●		まえばしウエルネス企業登録制度	積極的に従業員や家族の健康づくりに取り組む企業を登録する事業。健康情報の提供、専門人材の派遣や健康教室開催等の支援を行うことにより、企業と協働による働く世代の健康づくりを推進する。	●	●	●	●	●	●	●	2	85社(団体)	206社(団体)	242社(団体)
36	保健予防課	●	●	●	●	こころの健康相談	精神科医による医療等の専門相談や、保健師・精神保健福祉士によるこころの健康に関する相談を行う。			●					5	未治療の相談実 人数474人	未治療の相談実 人数355人	未治療の相談実 人数348人
37	保健予防課		●	●		ひきこもりの若者に対する支援	ひきこもりの若者が相談に来られない時期から、相談窓口や望ましい対応を家族が学び、一緒に考えていくための教室・講演会を実施する。			●					5	10回 99人	10回 136人	6回 25人
38	保健予防課	●	●	●	●	ゲートキーパー養成講座	自殺予防の正しい知識と、ゲートキーパーについて学ぶ養成講座を実施する。市役所職員、事業所、市民団体、個人を対象として開催。			●					5	15回 577人	19回 972人	4回 261人
39	保健予防課	●	●	●	●	自殺予防に関する講演会	自殺の危機要因の一つである精神疾患をテーマとした、市民向けの講演会を実施する。精神疾患の理解と知識の普及により、自殺リスク軽減を図る。			●					5	1回 40人	1回 46人	1回 33人

No.	担当課	ライフステージ				事業名	事業内容	取り組みの7分野							実績(年度延べ回数・人数、健診は受診率)		
		妊娠～学齢期	青年期	壮年期	高齢期			栄養・食生活	運動	休養・こころの健康	たばこ	アルコール	歯と口の健康	健康診査	重点課題	H30年度	R1年度
40	保健予防課	●	●	●	●	自殺予防のためのブックキャンペーン			●					5	3回	3回	3回
41	長寿包括ケア課				●	ピンシヤン！健康相談		●	●					1 3 4 5	1,885回 65,951人	1,763回 67,001人	928回 5110人
42	長寿包括ケア課				●	介護予防機能訓練			●	●				5	82回 898人	78回 869人	29回 199人
43	長寿包括ケア課				●	ピンシヤン！健康教室(出前方式)		●	●				●	1 3 4 5	278回 6,795人	326回 7,411人	156回 2076人
44	長寿包括ケア課				●	ピンシヤン！元気体操			●	●				1 5	3,107回 66,505人	2,879回 62,642人	2697回 26188人
45	長寿包括ケア課				●	一般介護予防教室		●	●				●	1 3 4 5	58回 1,008人	86回 1,906人	31回 456人
46	長寿包括ケア課				●	通所型サービスC		●	●				●	1 3 4 5	143回 1,267人	96回 782人	60回 399人
47	長寿包括ケア課				●	訪問型サービスC		●	●				●	1 3 4 5	延べ47回 実8人	延べ14回 2人	52回 7人
48	長寿包括ケア課	●	●	●	●	認知症サポーター養成講座				●				2 5	51回 2,133人	53回 2,400人	34回 909人
49	長寿包括ケア課				●	介護予防サポーター養成・継続支援								5	79回 3,529人	82回 3367人	10回 293人

No.	担当課	ライフステージ				事業名	事業内容	取り組みの7分野							実績(年度延べ回数・人数、健診は受診率)			
		妊娠 ～ 学齢期	青年 期	壮年 期	高齢 期			栄養・ 食生活	運動	休養・ こころの 健康	たばこ	アル コール	歯と 口の 健康	健康 診査	重点 課題	H30年度	R1年度	R2年度
50	長寿包括ケア課		●	●	●	認知症を語るカフェ	認知症の人とその家族、認知症支援に関心がある人を対象とし、集まる場を提供している。早期の気づきや認知症の人の生きがいづくり、家族への支援の場となっている。			●					5	11回 239人	10回 253人	5回 55人
51	長寿包括ケア課		●	●	●	はつらつカフェ	高齢者支援に携わる団体がボランティアと協働し、地域で集まることのできる場を設けることで、地域での見守り・交流の場の拡充を図る。			●					5	508回 6321人	518回 5,648人	193回 1203人
52	長寿包括ケア課				●	介護予防活動ポイント制度	地域での社会参加、地域貢献活動を推進し、自身の介護予防・健康増進につなげることを目的とし、ボランティア活動をポイント化し、買い物券などと交換することで、活動を支援する。			●					5	1206人	1,295人	1177人
53	スポーツ課	●	●	●	●	前橋市民軽スポーツフェスティバル	グラウンドゴルフやソフトバレーボールなど、誰もが気軽に楽しめる軽スポーツの大会。		●						1	1回 1,216人	1回 1,182人	0回 0人
54	スポーツ課	●	●	●	●	ウォーキングジャンボリー	前橋公園を発着点に、利根川や広瀬川といった「水と緑と詩のまち前橋」を満喫してもらうウォーキング大会。		●						1	390人	354人	0人